



「みんなで助け合って最後まであきらめずに最高の運動会」

全力でやりきりました！



天候が不安定な中ではありましたが、今年度の運動会が終わりました。子どもたちは、朝の登校時から、運動会を楽しみにしている表情や頑張ろうという気持ちが表情に表れていました。降雨のため、開会式をテントで行ったり、途中、中断がありましたが、変更があったにもかかわらず、臨機応変に対応することができたことは、水沢っ子がこれまでの学校生活の中で、状況に応じて行動することが、この姿につながったのだと思いました。

徒競走は、どの子も全力で走りきるだけでなく、競走をしっかりと楽しむことができました。団体競技は何といってもチームワーク。玉入れ、デカパンリレー、全員リレー、それぞれに作戦や助け合いの姿が見られました。ふれあい種目では、多数のご参加、ありがとうございました。大人の方も入った大玉送りは、迫力がありました。最後に、全校で行った表現です。全校で一生懸命、楽しく踊る姿は、運動会のフィナーレにふさわしい子どもの姿でした。「みんなで助け合い最後まであきらめずに最高の運動会」になりました！

保護者の皆様、地域の皆様には、最後まで応援していただき、ありがとうございました。皆様のかけ声、拍手、手拍子が、子どもたちが全力でやりきる力につながりました。また、応援していただく皆様にも、応援エリアを守って観覧していただいたり、応援場所を譲り合ったりしていただくなど、観覧マナーを大事にいただいた姿は、子どもたちにとって素晴らしい学びとなりました。さまざまな面におきまして、ご理解、ご協力をいただき、ありがとうございました。



発見！水沢っ子の素敵な姿!!～R7 運動会バージョン～

〈開会式・ラジオ体操〉

小雨の中、開会式は応援テント内にて行いました。準備・ライン係は、係テントにて参加。練習にはありませんでしたが、子どもたちはきちんと対応することができました。ラジオ体操は、いつも通りの隊形にて行いました。練習通り、頑張りました。



〈1・2年生〉初めての運動会、2年めの運動会、最後まで楽しみながら一生懸命、競技や演技ができました！

1年生は、小学校初めての運動会。一人ひとりが練習の時から、全力で頑張ってきました。競技や演技の入場も、自分たちだけで移動したり、座ったりするなど、練習してきた力をしっかりと発揮することができました。徒競走では、名前を呼ばれると大きな声で「はい！」と返事ができました。しっかりと地面を踏みつけて走る姿は、これまでの成長を感じました。2年生は、先生の誘導が無くてもスタート位置まで自分たちで移動ができました。勝敗に関わらず、最後まで走り抜く姿が素晴らしかったです。



団体競技「玉入れ」では、競技の合間のダンスも一つの見どころ。練習するたびに、玉入れもダンスもどんどんうまくなっていきました。勝負するときとダンスの緩急自在に動くことができたのが素晴らしかったです。後片付けもみんなで力を合わせることができました。



表現運動「水沢アドベンチャー」では、おそろいのバンダナとポンポンで、全校ダンスを華やかに彩りました。隊形移動も練習通り、スムーズにできました。ピタッとポーズを決めるところがかっこよかったです。



〈3・4年生〉心も体も大きくなり、自分たちの力とチームの力をしっかりと発揮することができました！

3、4年生の徒競走は、運動会プログラムの初めの2学年でした。多くの観客に見守られて、スタート位置についた時の表情には、緊張感も見られましたが、80mの距離を最後まで走り抜きました。3年生はカーブを走ることは初めてでしたが、体を上手に使って走ることができました。



団体競技「デカパンリレー」では、二人で息を合わせて一生懸命、走りました。直線や曲線のどちらを走るかの運試しは、競技の勝敗をドキドキさせられました。走り方も、裾をまくり上げて走ったり、バトンタッチは前の走者たちが手伝ったりと、それぞれのチームが練習で考えてきた作戦を発揮していました。



表現運動「テンション上げて、それもいいね！」3年生と4年生のダンスの掛け合いは迫力満点。ストップモーションでは、全身を大きく使って、相手にキックの姿勢でピタッと止まります。難しい体の使い方でしたが、かっこよく決まりました。動きを揃えることよりも、子どもたち一人ひとりが思い思いの表現を楽しむ姿が印象的でした。



〈5・6年生〉最高の運動会にするため、係として全校を支えるとともに自分たちの競技や演技も力を出し切りました!

トラックいっぱいを使って走った100m走。練習にはなかった緊張感の中、スタートの表情も真剣そのもの。本部テントの前を駆け抜ける足音の大きさと風を切るスピード感は、やはり高学年のこれまでの成長を感じさせられました。長い距離でしたが、どの子も最後まで走り切ろうとしていた姿に感動しました。



団体競技「高学年リレー」では、直前までチームで走順を考えながら、一番早くゴールすることにこだわって作戦を考えたり練習をしたりしました。練習ごとに順位は変わり、当日を楽しみにしていましたが、アンカーにバトンが渡った時には、4チームともほぼ同時。アンカー勝負になるぐらい、どのチームもしっかりと考え続けた結果が表れました。走り終わった子どもたちからも自然と応援の声が上がり、結果を最後まで見守る姿も素敵でした。



表現運動「Living in Color」子どもたちが、大きな旗を音楽に合わせて振る姿には迫力を感じるとともに、旗のなびく音が揃うところに動きを合わせる繊細な技術が表れていました。運動会の最後を飾る高学年だけの演技。旗の動きとともに、周りとはピタッと合わせたり楽しく弾んだりする姿に感動しました。



〈全校〉「みんなでマジック!」「大玉送り」「水沢音頭」みんなで1つになることを楽しみました!

今年度、初挑戦した全校表現「みんなでマジック!」それぞれの学年が体をいっぱい使って、自分を表現することができました。1～6年生全員が一つのダンスをすることで、低学年が中学年、高学年のように踊りたいという気持ちや、高学年が低学年や中学年のダンスを盛り上げるなど、水沢小学校ならではの子どもたちの姿が見られました。「大玉送り」や「水沢音頭」では、たくさんの保護者の皆様、地域の皆様にご参加いただき、ありがとうございました。大人の方々も入った大玉送りは、大玉のスピードが練習とは違い、迫力ある種目になりました。「水沢音頭」では、茶ば～ずの皆様へ練習からお世話になり、水沢ならではの伝統的な踊りを全校で踊ることができました。ありがとうございました。



〈係、応援〉

係活動や応援は、運動会成功のカギとなります。子どもたちがそれぞれの役割、それぞれの場面で、一生懸命が伝わってきました。徒競走、団体競技、そして、全校ダンスの時には、声援や応援の声だけでなく、手拍子を刻んで盛り上げてくれました。また、係活動では、すばやく担当の位置に移動したり、全体の様子を見てアナウンスしたりと、それぞれの役割でしっかりと仕事をこなすことができました。



運動会で見せた子どもたちの姿は、最後まであきらめることなく、自分たちの競技や演技を頑張ったり、仲間のことをしっかりと応援したりと、素敵な姿がたくさんありました。この運動会で学んだことが、これからの学校生活で活かすことができるよう、一人ひとりが自信をもって取り組んでほしいと願っています。

※運動会の画像につきましては、北校舎教室棟1階等のモニターにてスライドショーを流しています。お子様の送迎時のみならず、ご覧になりたい方はぜひ、学校にお立ち寄りください。2日(日)の授業公開時も流します。

地域の方々から歴史を学ぶ

この様子は、10月24日(金)18:00~CTY ケーブル News にて放送されます。



6年生が、創立 150 周年実行委員の方々から、水沢小学校の歴史や子どもの頃の学校生活などについて、お話を聞かせていただいたり質問したりする活動を行いました。はじめに、江戸時代ごろからの学校のはじまりや明治8年の創立ごろの様子について、お話をいただいた後、3つのグループに分かれて、それぞれに話を聞かせていただきました。学校の建物の様子や給食のこと、休み時間の遊びの様子やプール授業のことなど、今の学校生活と比べて似ているところや違うところなどを知ることができました。近くに映画館があったことなど、子どもたちが知らなかった話が出ると「えー、今もあってほしかった」などの声が上がっていました。

いよいよ11月2日(日)は創立150周年記念式典です。今日、学んだことから、水沢小学校を巣立っていく6年生としての思いをしっかりと持ってほしいと思います。

2学期も折り返しの時期になりました

運動会も無事に終わり、2学期も残すところあと2か月となりました。11月2日(日)には、授業公開や創立 150 周年記念式典、文化祭が行われ、運動会後のお子様の姿を見ていただく機会があります。また、社会見学や修学旅行、かけ足記録会などの学校行事などもあり、まだまだ学習を深める活動が予定されています。普段の授業では、秋の過ごししやすい気候の中で、集中して学習に取り組んだり、委員会などの自治的な活動の中でよりよい学校にするために取り組んだり、子どもたちの活躍の場も大切にしていきたいと考えています。



改めまして、子どもたちがさらに力をつけたり、安心して学校生活を送ったりすることができるよう保護者の皆様との連携も大切にしていきたいと思っています。

- ・学校でのお子様の様子や力がついてきたこと、良い変容が見られたことなど
- ・お子様の様子のうち、保護者の皆様と共有し、これからについて相談させていただきたいことなど

について、担任より電話や家庭訪問などを通して、ご連絡させていただくこともあると思います。ご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。なお、学校への相談などがある場合は、遠慮なくご連絡ください。

(文責 岡本 浩樹)